

# 令和5年度 事業評価シート

所属名	健康福祉局健康部 健康政策課
-----	----------------

## 1. 基本情報

事業名称	看護師確保対策事業費	
実施根拠 (条例・規則・要綱等)		
事業開始年月日	平成25年度	
最終改正年月日		
事業目的 (実現・達成したいこと)	看護職資格を持ちながら現在は就業していない潜在看護師の掘り起こし策として、ブランクがあることにより復職に際して生じる不安を解消するため、看護技術の実習を行う研修会を開催し、また同時に、市内就職情報の提供等を行うことにより、市内で働く看護職の確保を目的とする。	
事業概要 (誰に、何を、どうするのか)	看護職資格を所持し現在就業していない方を対象に、採血や点滴静脈内留置針などの看護技術の実技について研修を行い、同時に市内の就職情報等の提供を行うことにより復職を促す。	
実施背景 (事業を実施することになった背景・要因)	看護師確保対策の一環として、看護師資格を持ちながら現在は就業していない潜在看護師に対して、復職に際して不安材料となる看護技術の実習を行うことで市内医療機関で働く看護師確保に繋げることを目的として平成25年度より実施。	
これまでの経緯 (対象者・要件・限度額、サービス内容などの制度の変遷)	平成25年度より、看護職資格を所持し現在就業していない人を対象に、採血や点滴静脈内留置針などの看護技術の実技について研修を行い、同時に市内の就職情報等の提供を行っている。	
事業内容	対象者	内容 (要件・単価・限度額・サービス内容など)
	看護職資格を所持し現在、就業していない人	採血や点滴静脈内留置針などの看護技術の実技について行い、同時に市内の就職情報等の提供を行う。

## 2. 事業実績

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費 (単位：千円)	当初予算額	321	318	323	343
	うち一般財源	321	318	323	343
	決算(見込)額	317	99	224	274
対象者数・ 交付件数など	研修参加人数	30名	4名	31名	35名

### 3. 交付税、国・県補助の有無

	有無	(ありの場合) 名称・内容
交付税措置	なし	
国・県補助	なし	
(国・県補助への) 上乗せ・横出し	なし	

### 4. 業務量

繁忙期	9月～12月				
業務頻度 (年1回・月1回など)	年3回				
人工		常勤職員	会計年度任用職員	再任用(フル)	再任用(短)
	人工	0.3人工	0.3人工		
	従事者数	1人	1人		

※ 職員1人の労働力 = 1人工。当該事業の人工を記載。複数人が携わっている場合は、それぞれの人工を合計。

【記載方法】従事者2人、労働力の割合がそれぞれ3割の場合 ⇒ 合計0.6人工(0.3人工+0.3人工)

## 評価結果

所管課	健康福祉局健康部 健康政策課
事業名称	看護師確保対策事業費

### (1) 一次評価（自主点検）で明らかとなった課題、今後の方向性（改善のアイデア）

項目	課題	今後の方向性
1 事業効果の 検証が必要	復職に繋がっている人数が少ない。（特に令和2年度以降、市内就職率が低水準になっている。）	令和2年度以降、市内に就職している割合が低下している背景を把握の上、事業がより効果的になるよう検討をする。

### (2) 追加で整理した課題、今後の方向性（改善のアイデア）

項目	課題	今後の方向性
1 事業効果の 検証が必要	-	-